

JIS

繊維製品－アゾ色素由来の特定芳香族 アミンの定量方法－第1部：繊維の抽出及び 非抽出による特定アゾ色素の使用の検出

JIS L 1940-1 : 2014

(ISO 24362-1 : 2014)

(JTETC/JSA)

平成 26 年 6 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

L 1940-1 : 2014 (ISO 24362-1 : 2014)

日本工業標準調査会標準部会 消費生活技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	會川 義 寛	お茶の水女子大学名誉教授
(委員)	浅見 剛 尚	一般財団法人日本文化用品安全試験所
	阿部 哲 也	一般財団法人製品安全協会
	石川 麗 子	一般財団法人日本消費者協会
	井上 裕 文	独立行政法人製品評価技術基盤機構
	金丸 淳 子	公益財団法人共用品推進機構
	河村 真紀子	主婦連合会
	佐々木 定 雄	一般社団法人日本ガス石油機器工業会
	佐分 正 弘	公益社団法人消費者関連専門家会議
	中里 憲 司	一般社団法人繊維評価技術協議会
	中野子 礼 子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会
	夏目 智 子	全国地域婦人団体連絡協議会
	町田 隆	一般財団法人家電製品協会
	山口 公 樹	一般社団法人日本オフィス家具協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 26.6.20

官 報 公 示：平成 26.6.20

原 案 作 成 者：一般社団法人繊維評価技術協議会

(〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 12-9 滋賀ビル TEL 03-3639-5084)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 稲葉 敦)

審議専門委員会：消費生活技術専門委員会 (委員長 會川 義寛)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット環境生活標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	2
3 一般	2
4 原理	4
5 安全措置	4
6 試薬	4
7 装置	5
8 試験片の採取及び準備	7
8.1 概要	7
8.2 繊維製品	7
8.3 繊維組成	7
8.4 繊維混用品	8
8.5 プリント製品	8
8.6 色	8
9 試験手順	8
9.1 分散染料のための色素の抽出	8
9.2 分散染料以外の色素で染色された繊維製品	9
9.3 還元分解	9
9.4 アミン類の分離及び濃縮	9
9.5 アミンの検出及び定量	10
9.6 確認手順	10
10 試験結果の評価	11
10.1 一般	11
10.2 試料中のアミンの計算	11
10.3 試験方法の信頼性	11
11 試験報告書	11
附属書 A (参考) クロマトグラフ分析法	12
附属書 B (参考) 試験の信頼性	15
附属書 C (参考) 評価指針—分析結果の解釈	16
附属書 D (参考) 各種繊維に使用される色素の説明表	17
附属書 E (参考) けい藻土を使用しない液—液抽出による手順	19
附属書 F (規定) 色素からのアミンの定量方法	22
解 説	24